

議事録（要旨）

委員：保護者の意見で、おゆずり会、行事が良かったとあり、とても良いことだと思う。それ以上に良かったと思ったことは、子どものことで相談したらアドバイスが受けられた、先生方がよく話を聞いてくださるなどの意見があり、先生方の努力がストレートに保護者の皆さんに伝わっているので良い空間になっているのではないかと感じた。行事等は子ども達にとって楽しいイベントがそんなに遠くへ出かけなくても児童館でできるということで特に楽しみにしているのではないと思う。また夏休みに二部制であるとよりたくさん子ども達を楽しませることができる。実験のようなものは家ではできないので、それを積極的に年に2回されることはとても良いことだと感じた。

委員：乳幼児の来館者が増えているのは、検診時の広報が影響しているのか。

市：今ちょうど検診で配る手続きを市の方でしている。去年から今年にかけて乳幼児が増えてきたのは、東与賀児童館を利用された方が、個人的なネットワークで広げてくださったのではないと思う。

委員：東与賀町以外の来館者が増えているのはどうしてか。

市：町外から来た方々から、「こんな児童館があったんですね」「静かでいいですね」「おもちゃがあっていいですね」という話を聞いたことがあるので、来られた方が知り合いの人に広めているのではないと思う。企画（イベント）については市報をみたと言われるので、市報も（町外の来館者が増えている理由の）一つではないと思う。ただし市報はイベントだけなので、普通に遊びに来るといえるのは、やはり個人的なネットワークで広まっているのではないと思う。

委員：土曜チャレンジはいつも大体午後にあっている。午前中にもあるとありがたい。

市：企画の内容によっては、午前中のうちに準備をして午後にイベントをするものもあるが、全て午後でないといけないわけではない。午前中の開催も検討する。

委員：土曜チャレンジに参加している子は、児童クラブの利用者が多いのか。

市：児童クラブの子は少ない。前回の土曜チャレンジもクラブの利用者は2,3人だった。東与賀町内だけでなく、町外の子どもも参加される。